

事例1

- 英語教室に加え、学習塾を展開したいと検討中。資金調達をしたいので、どのように事業計画を作成したらよいか教えてほしい。
(学習塾経営者からの相談)
- 簡易事業計画書には、今後の資金計画の見通しを記入する欄がありますが、これまでの事業実績についても述べてください。自身の指導方法が独特で、英会話習得や英検に抜群の効果があることや、生徒数や売上の増加をグラフ化し、実績が急伸した箇所に「〇〇の指導法を始めた」「英検に〇〇名合格した」等の説明を加えるとより理解が得られます。
当センターの簡易事業計画書を基に、事業計画を作成するようご案内。書式は、創業者が作成する事業計画を作成するためのものですが、開業後の資金用として置き換えて使用する様お伝えしました。
(支援センター窓口相談 マネージャー対応)

事例2

- 商標登録について申請したいものを、すでに登録済みのものと合致するかどうか調べたいが検索方法や注意点について教えて欲しい。
(小売店経営者からの相談)
- 商標検索方法の手順として称呼検索の検索方法、図形検索の検索方法を案内しました。
併せて、願書・申請書の作成時についても注意点を説明、特に持参された商標登録願の指定商品が複数に渡る場合においては句読点や中点ではなく、必ず「カンマ」で区切る様お伝えしました。
(支援センター窓口相談 マネージャー対応)

事例3

- ベビーシッターを起業したいが、具体的に何から始めたらいいのかわからない、また出納帳の記帳方法についても教えてほしい。
(家事代行業起業予定者からの相談)
- まずは、事業のブランドづくりや、シフト体制の仕組みをしっかりと築きましょう。HPを作成してスタッフを募集しても仕事がない状態が続くのであれば、従業員は離れていってしまいます。
損保保険への加入や営業広告も今のうちに作成してください。更に記帳業務については、その都度必要金額を銀行から下ろすのではなく現金出納帳を作成するよう説明し、記入方法を伝えた後内訳と領収書を現金出納帳にまとめる様説明しました。
(支援センター窓口相談 マネージャー対応)